

平成20年8月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年7月18日

上場会社名 株式会社プラップジャパン 上場取引所 JQ
 コード番号 2449 URL <http://www.prap.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)杉田 敏
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役管理本部長 (氏名)泉 隆 TEL (03)3486 — 6831

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年8月期第3四半期の連結業績(平成19年9月1日～平成20年5月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年8月期第3四半期	3,167	(2.8)	318	(1.2)	316	(△6.5)	161	(△13.4)
19年8月期第3四半期	3,082	(4.4)	314	(△19.3)	338	(△15.1)	186	(△12.9)
19年8月期	4,729		573		602		352	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年8月期第3四半期	34	83	—	—
19年8月期第3四半期	39	91	—	—
19年8月期	75	45	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年8月期第3四半期	3,293	2,171	65.3	469	81			
19年8月期第3四半期	3,225	1,993	61.1	422	70			
19年8月期	3,588	2,158	59.4	457	07			

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年8月期第3四半期	144	△226	△110	1,576
19年8月期第3四半期	200	△240	△76	1,398
19年8月期	398	△40	△95	1,776

2. 配当の状況

	1株当たり配当金	
(基準日)	第3四半期末	
	円	銭
19年8月期第3四半期	—	—
20年8月期第3四半期	—	—

3. 平成20年8月期の連結業績予想（平成19年9月1日～平成20年8月31日）【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	4,883	(3.3)	601	(5.0)	630	(4.7)	364	(3.3)	78	08

※ 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う
特定子会社の異動) : 無
[新規 — 社(社名 —) 除外 — 社(社名 —)]
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間におけるわが国の経済は、米国経済の減速や金融資本市場の変動、原油価格の高騰の影響などから、企業収益と設備投資については鈍化しており、景気は減速傾向にあります。

PR業界におきましては、近年のPR会社の認知度向上により、企業・行政を中心にPRに対する関心及びニーズが着実に高まってきているものの、サブプライムローン問題等の影響により国内外の景気の下振れリスクが高まっており、全体的に経営環境は決して楽観視できない状況で推移しております。

当社グループにおきましては、潜在顧客獲得及びニーズに対応するため、オープンセミナーの実施や企業・大学等の教育機関への講師派遣を積極的に進めるなど、PR業務の拡大につながるような広報パーソンの育成支援に努めております。また、コンシューマー企業、ヘルスケア企業、IT企業、食品企業などの既存クライアントに対する深耕営業に注力するとともに、新規引き合いに対する受注の確実性を高めるなどして営業活動を展開いたしました。

このような事業環境のなか、前期に受注が好調であったコミュニケーションサービス部門におきましては、国内企業のPRに対する認識が高まったこともあり堅調に推移、加えて中国での海外売上高が寄与したことなどから増収となりました。この結果、コミュニケーションサービス部門の売上高は2,832百万円（前年同期比5.5%増）となりました。一方、クリエイティブサービス部門におきましては、前第3四半期連結会計期間に匹敵する大型案件のイベント業務及び編集制作業務の受注がなく減収となりました。この結果、クリエイティブサービス部門の売上高は334百万円（前年同期比15.9%減）となりました。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間の売上高は3,167百万円（前年同期比2.8%増）、営業利益は318万円（前年同期比1.2%増）、経常利益は316百万円（前年同期比6.5%減）、第3四半期純利益は161百万円（前年同期比13.4%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

①財政状態の変動状況

（流動資産）

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、2,582百万円と前年同四半期連結会計期間末に比べ245百万円の増加となりました。これは、売上債権の回収による収入等により現金及び預金が208百万円増加したのに加え、有価証券が93百万円、売上債権が55百万円増加したことなどが主な要因であります。

（固定資産）

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、710百万円と前年同四半期連結会計期間末に比べ177百万円の減少となりました。これは、事務所の増床により差入保証金98百万円が増加したものの、資金の効率的な運用を図ることを目的とした投資有価証券の売却等により、投資有価証券が278百万円減少したことが主な要因であります。

（流動負債）

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、742百万円と前年同四半期連結会計期間末に比べ133百万円の減少となりました。これは、仕入債務が132百万円減少したことが主な要因であります。

（固定負債）

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、378百万円と前年同四半期連結会計期間末に比べ22百万円の増加となりました。これは、退職給付引当金及び役員退職慰労引当金の増加によるものであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、2,171百万円と前年同四半期連結会計期間末に比べ178百万円の増加となりました。これは、その他有価証券評価差額金35百万円、自己株式の取得による40百万円の支出により減少したものの、四半期純利益の計上に伴い利益剰余金が増加したことが主な要因であります。

②連結キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、税金等調整前四半期純利益296百万円及び売上債権の減少額273百万円、投資有価証券等の売却及び償還による収入161百万円等の要因により増加したものの、法人税等の支払額281百万円、仕入債務の減少額398百万円、投資有価証券の取得による支出253百万円等の要因により、前第3四半期連結会計期間末に比べ178百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末は1,576百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結会計期間において営業活動で得られた資金は、主に法人税等の支払額281百万円と仕入債務の減少額398百万円が生じたものの、売上債権の減少額273百万円、税金等調整前四半期純利益296百万円が計上されたことにより、144百万円(前年同期は得られた資金200百万円)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結会計期間において投資活動に使用した資金は、主に投資有価証券の売却及び償還による収入が161百万円あるものの、敷金保証金の差入による支出が98百万円、投資有価証券の取得による支出が253百万円生じたことにより、226百万円(前年同期は使用した資金240百万円)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結会計期間において財務活動に使用した資金は、110百万円(前年同期は使用した資金76百万円)となりました。これは自己株式の取得による支出が41百万円と配当金の支払額69百万円があったことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間における業績は、概ね堅調に推移しており、現時点において平成20年4月18日に公表した「平成20年8月期中間決算短信」の業績予想から変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

- ・税金費用の計上基準については、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
- ・その他影響額が僅少なものにつきましては、一部簡便的な手続きを用いて会計処理しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年8月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年8月期 第3四半期末)	増 減		(参 考) 前年期 (平成19年8月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	1,518	1,726	208	13.7	1,927
2. 受取手形及び売掛金	493	549	55	11.3	823
3. 有価証券	26	119	93	357.2	122
4. たな卸資産	207	99	△108	△52.2	73
5. 繰延税金資産	40	39	△1	△3.5	44
6. その他	50	48	△1	△3.2	41
貸倒引当金	△0	△0	△0	—	△0
流動資産合計	2,336	2,582	245	10.5	3,031
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	46	45	△1	△3.2	44
(2) 車両運搬具	7	5	△2	△31.9	6
(3) その他	48	41	△6	△14.0	43
有形固定資産合計	102	92	△10	△10.4	95
2. 無形固定資産					
(1) 借地権	0	0	—	—	0
(2) ソフトウェア	0	0	△0	△39.4	0
(3) のれん	2	1	△0	△21.1	2
無形固定資産合計	3	2	△0	△20.4	3
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	468	190	△278	△59.4	156
(2) 差入保証金	143	242	98	68.7	145
(3) 繰延税金資産	122	157	35	28.8	136
(4) その他	48	31	△16	△34.1	21
貸倒引当金	△0	△6	△5	—	△0
投資その他の資産合計	782	615	△166	△21.3	458
固定資産合計	888	710	△177	△20.0	557
資産合計	3,225	3,293	67	2.1	3,588

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年8月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年8月期 第3四半期末)	増 減		(参 考) 前期末 (平成19年8月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	372	240	△132	△35.6	638
2. 未払法人税等	38	16	△22	△56.6	178
3. 未成業務受入金	172	166	△5	△3.3	74
4. 賞与引当金	112	117	4	4.3	56
5. その他	179	201	22	12.3	119
流動負債合計	875	742	△133	△15.2	1,067
II 固定負債					
1. 退職給付引当金	81	90	9	11.9	84
2. 役員退職慰労引当金	275	287	12	4.6	278
固定負債合計	356	378	22	6.3	362
負債合計	1,232	1,121	△110	△9.0	1,430
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	470	470	—	—	470
2. 資本剰余金	374	374	—	—	374
3. 利益剰余金	1,111	1,369	257	23.2	1,278
4. 自己株式	△15	△56	△40	—	△15
株主資本合計	1,940	2,157	217	11.2	2,107
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価 差額金	29	△5	△35	△118.4	22
2. 為替換算調整勘定	1	△2	△4	△242.6	2
評価・換算差額等合計	31	△8	△39	△125.7	24
III 少数株主持分	21	22	1	5.8	26
純資産合計	1,993	2,171	178	9.0	2,158
負債純資産合計	3,225	3,293	67	2.1	3,588

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年8月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年8月期 第3四半期)	増 減		(参 考) 前期 (平成19年8月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	3,082	3,167	85	2.8	4,729
II 売上原価	2,284	2,295	11	0.5	3,505
売上総利益	798	872	74	9.3	1,224
III 販売費及び一般管理費					
1. 役員報酬	107	108	0	0.5	143
2. 給与手当	133	161	27	20.5	183
3. 賞与手当	12	11	△0	△4.9	32
4. 賞与引当金繰入額	21	24	3	15.9	10
5. 退職給付費用	1	1	0	25.8	2
6. 役員退職慰労引当金繰入額	10	9	△0	△8.1	13
7. 貸倒引当金繰入額	—	5	5	—	0
8. 減価償却費	6	5	△1	△18.7	9
9. その他	190	226	35	18.9	255
販売費及び一般管理費合計	483	554	70	14.6	651
営業利益	314	318	3	1.2	573
IV 営業外収益					
1. 受取利息	4	10	5	110.1	11
2. 受取配当金	2	1	△0	△38.8	4
3. 投資有価証券売却益	15	14	△1	△8.0	15
4. 経営指導料	0	—	△0	△100.0	0
5. その他	3	1	△1	△35.7	3
営業外収益合計	26	28	1	6.9	35
V 営業外費用					
1. 為替差損	2	—	△2	△100.0	2
2. 投資有価証券評価損	—	29	29	—	2
3. その他	0	0	0	334.2	0
営業外費用合計	2	30	27	1,096.6	5
経常利益	338	316	△22	△6.5	602
VI 特別利益					
1. 保険解約返戻金	—	—	—	—	5
2. 固定資産売却益	—	0	0	—	—
特別利益合計	—	0	0	—	5
VII 特別損失					
1. 固定資産除却損	0	10	10	1,778.8	0
2. 事務所移転費用	—	9	9	—	—
特別損失合計	0	19	19	3,386.1	0
税金等調整前 四半期(当期)純利益	337	296	△41	△12.2	606
税金費用	149	124	△25	△16.8	249
少数株主利益	1	10	8	513.0	5
四半期(当期)純利益	186	161	△25	△13.4	352

(3) 四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期(自 平成18年9月1日 至 平成19年5月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年8月31日残高(百万円)	470	374	987	△0	1,832
当四半期の変動額					
剰余金の配当			△60		△60
四半期純利益			186		186
福利基金			△2		△2
自己株式の取得				△15	△15
当四半期の変動額合計(百万円)	—	—	123	△15	107
平成19年5月31日残高(百万円)	470	374	1,111	△15	1,940

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年8月31日残高(百万円)	25	—	25	—	1,858
当四半期の変動額					
剰余金の配当					△60
四半期純利益					186
福利基金					△2
自己株式の取得					△15
株主資本以外の項目の連結 当四半期の変動額(純額)	3	1	5	21	26
当四半期の変動額合計(百万円)	3	1	5	21	134
平成19年5月31日残高(百万円)	29	1	31	21	1,993

当四半期(自 平成19年9月1日 至 平成20年5月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年8月31日残高(百万円)	470	374	1,278	△15	2,107
当四半期の変動額					
剰余金の配当			△69		△69
四半期純利益			161		161
福利基金			△0		△0
自己株式の取得				△40	△40
当四半期の変動額合計(百万円)	—	—	90	△40	49
平成20年5月31日残高(百万円)	470	374	1,369	△56	2,157

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年8月31日残高(百万円)	22	2	24	26	2,158
当四半期の変動額					
剰余金の配当					△69
四半期純利益					161
福利基金					△0
自己株式の取得					△40
株主資本以外の項目の連結 当四半期の変動額(純額)	△27	△4	△32	△3	△36
当四半期の変動額合計(百万円)	△27	△4	△32	△3	13
平成20年5月31日残高(百万円)	△5	△2	△8	22	2,171

前期(自 平成18年9月1日 至 平成19年8月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年8月31日残高(百万円)	470	374	987	△0	1,832
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△60		△60
当期純利益			352		352
福利基金			△0		△0
自己株式の取得				△15	△15
連結会計年度中の変動額合計(百万円)	—	—	290	△15	275
平成19年8月31日残高(百万円)	470	374	1,278	△15	2,107

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年8月31日残高(百万円)	25	—	25	—	1,858
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当					△60
当期純利益					352
福利基金					△0
自己株式の取得					△15
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	△3	2	△1	26	24
連結会計年度中の変動額合計 (百万円)	△3	2	△1	26	300
平成19年8月31日残高(百万円)	22	2	24	26	2,158

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区分	前年同四半期 (平成19年8月期第3四半期)	当四半期 (平成20年8月期第3四半期)	(参考)前期 (平成19年8月期)
	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	337	296	606
減価償却費	21	18	29
のれん償却費	0	0	0
退職給付引当金の増減額	△2	6	0
役員退職慰労引当金の増減額	10	9	13
役員賞与引当金の増減額	△19	—	△19
賞与引当金の増減額	54	60	△1
貸倒引当金の増減額	△0	5	△0
受取利息及び配当金	△7	△11	△15
固定資産除却損	0	10	0
投資有価証券売却益	△15	△14	△15
投資有価証券評価損	—	29	2
売上債権の増減額	210	273	△119
たな卸資産の増減額	△123	△26	11
仕入債務の増減額	△60	△398	205
その他	66	153	△63
小計	472	413	635
利息及び配当金の受取額	7	11	15
法人税等の支払額	△278	△281	△252
営業活動によるキャッシュ・フロー	200	144	398
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入れによる支出	△11	△11	△14
定期預金の解約等による収入	—	12	—
有価証券の取得による支出	△0	△0	△0
有価証券の売却による収入	10	—	10
投資有価証券の取得による支出	△379	△253	△375
投資有価証券の売却による収入	139	61	340
投資有価証券の償還による収入	—	100	—
有形固定資産の取得による支出	△13	△22	△13
貸付金の回収による収入	0	0	0
新規連結子会社の取得による収入	12	—	12
敷金保証金の差入れによる支出	—	△98	△1
敷金保証金の回収による収入	1	1	1
その他	—	△14	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△240	△226	△40
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
自己株式の取得による支出	△15	△41	△15
配当金の支払額	△60	△69	△60
少数株主に対する配当金の支払額	—	—	△19
財務活動によるキャッシュ・フロー	△76	△110	△95
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	3	△6	3
V 現金及び現金同等物の増減額	△113	△199	265
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,511	1,776	1,511
VII 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	1,398	1,576	1,776

6. 外注、受注及び販売の状況

① 外注実績

(単位：百万円、%)

事業部門の名称	前年同四半期 (平成19年8月期第3四半期)		当四半期 (平成20年8月期第3四半期)		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
コミュニケーションサービス部門	643 (497)	70.7 (54.7)	562 (442)	72.8 (57.1)	△80 (△55)	△12.5(△11.2)
クリエイティブサービス部門	266 (411)	29.3 (45.3)	210 (331)	27.2 (42.9)	△55 (△80)	△20.9(△19.5)
合計	909 (909)	100.0 (100.0)	773 (773)	100.0 (100.0)	△136 (△136)	△15.0(△15.0)

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 前期にクリエイティブサービス部門に所属していた一部門が、当期よりコミュニケーションサービス部門に異動となっております。各欄の(括弧書)は、異動部門の組み替え前の外注実績を表示しております。

② 受注実績

(単位：百万円)

事業部門の名称	前年同四半期 (平成19年8月期第3四半期)		当四半期 (平成20年8月期第3四半期)		比較増減	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
コミュニケーションサービス部門	3,329 (2,708)	1,427 (990)	2,919 (2,454)	1,012 (847)	△410 (△254)	△415 (△143)
クリエイティブサービス部門	580 (1,201)	543 (980)	221 (685)	433 (598)	△359 (△515)	△109 (△381)
合計	3,910 (3,910)	1,971 (1,971)	3,140 (3,140)	1,445 (1,445)	△769 (△769)	△525 (△525)

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 前期にクリエイティブサービス部門に所属していた一部門が、当期よりコミュニケーションサービス部門に異動となっております。各欄の(括弧書)は、異動部門の組み替え前の受注高及び受注残高を表示しております。

③ 販売実績

(単位：百万円、%)

事業部門の名称	前年同四半期 (平成19年8月期第3四半期)		当四半期 (平成20年8月期第3四半期)		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
コミュニケーションサービス部門	2,684 (2,500)	87.1 (81.1)	2,832 (2,533)	89.4 (80.0)	148 (32)	5.5 (1.3)
クリエイティブサービス部門	398 (581)	12.9 (18.9)	334 (634)	10.6 (20.0)	△63 (52)	△15.9 (9.1)
合計	3,082 (3,082)	100.0 (100.0)	3,167 (3,167)	100.0 (100.0)	85 (85)	2.8 (2.8)

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 前期にクリエイティブサービス部門に所属していた一部門が、当期よりコミュニケーションサービス部門に異動となっております。各欄の(括弧書)は、異動部門の組み替え前の販売実績を表示しております。